

# 真人の風

第 81 号(不定期)  
(令和7年12月25日)  
(全戸配布)

地域づくり81号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

## 第2回おぢや

## 棚田米コンテスト

## 若柳産「シヒカリ」V2

## 生産者 樋口智明

第2回小千谷棚田米コンテストが  
11月30日(日)の午後から「ホント  
力。」で開催され、特別審査委員(6名  
と会場に参加した一般審査員(上限百

### 市長賞受賞



### 樋口氏受賞の言葉



### 「ホント力。賞」受賞



### 受賞者記念撮影



この最終エン  
トリー10品  
の中に真人地  
区では若柳の  
保科さんの  
コシヒカリBL  
も選考され、  
ホント力。賞  
を受賞しまし  
た。写真  
左上樋口さん  
左下保科さん

二十名が最終選考に残った10点の  
試食により、今年度の市長賞最優秀  
賞1点、会長賞(優秀賞3点とホン  
ト力。賞6点が表彰されました。  
市長賞は昨年受賞の細金靖さん(若  
柳)に続き最優秀賞の市長賞には、二  
年連続で真人町若柳産のコシヒカリ  
BLが選考され、生産者の樋口智明さ  
んが表彰されました。  
コンテストへの総エントリー数は  
67品で10品が最終エントリーに選  
出されました。  
一次審査では玄米の「穀粒判別器」  
「食味分析機」で審査し、食味スコ  
アと整粒値の両方が基準に達した  
中から高い数値の10品が本審査に選  
出されました。

### アトラクション おぢや連



### 審査の様子



### おにぎり配布



下記のQRコードから  
実施概要が見ることが  
出来ます。



当日は、澤  
正史による「  
ふるさと納税  
がひろく！小  
千谷産米の可  
能性」とした  
基調講演と小  
千谷ブランド  
米「錦の実  
り」の紹介が  
行われまし  
た。

## 買物バス運行

1月15・29日(木)

シルバークー

原信桜町店への運行は月2回を継  
続して行います。皆様お誘い合わせ  
てご利用ください。

集合時間 9時30分

集合場所 真人ふれあい交流館

買物先 原信桜町店

買物時間 約40分

申込み 真人ふれあい交流館

申込内容 お名前、町内名、電話番  
号、送迎の有無を伝える。

利用料金 実費相当の寄付

400円程度以上でお願いします。

対象者 真人里地・芋時町内住民

申込人数 運行一回9名

申込期限 前15日 1月13日(火)

後29日 1月26日(月)

問合せ先 真人ふれあい交流館

Tel. 86-30002

※冬期間は降雪や除雪の状況により  
運行時間を費やすこともありま  
す。安全運転に心掛けて運行しま  
す。

### 「12月のコミバス」

①大阪の泉佐野市農業祭にまつと米  
の販促活動に運行真人里地農業者  
有志4名

②お楽しみ会送迎

福祉会ほか

③本村町内有志

若柳おっこの木へ送迎

④12か月点検



## 温泉送迎バス

1月21日(水)運行

千手温泉千年の湯

先月はお試しとして運行先を千手  
温泉として送迎しました。利用者様  
のご意見をお聞きしまして次回も千  
手温泉で運行します。

皆様のご利用をお待ちしておりま  
す。

集合時間 10時00分出発

集合場所 真人ふれあい交流館

行き先 千手温泉

帰りの温泉発時刻 15時30分発

申込み期限 1月16日(金)

申込先 真人ふれあい交流館

問合せ先 Tel. 86-30002

申込内容 氏名、町内名、電話番  
号、乗車場所をお伝えください。

利用料金 実費相当の寄付四百円以  
上の寄付をお願いします。

対象者 真人里地住民を対象

申込人数 9名先着順 但し申込が

5名未満の場合は実施を中止しま  
す。その際は関係者に連絡します。

※送迎費用のほかの経費は各人の支  
払いとなります。



コミバスを利用して「おっ子の  
木」に予約をして楽しい時間を  
すごしました。



# 学校と地域の連携

南小・中学校の

これからを考える

## 地区懇談会開催される

9月24日に小千谷市立小中学校の在り方検討委員会より答申のあった「小千谷市立小中学校の在り方について」を受けて、この度小千谷市教育委員会より、「南小・中学校区のこ

れからを考える地区懇談会」が12月1日(月)午後7時から克雪センターで開催され、学校区の保護者や関係者50名程が参加して行われました。

開催に先立って松井教育長が挨拶した後、山本教育保育課長が①小千谷市立小中学校の現状②小千谷市における望ましい教育環境について③学校再編成計画策定事業について、当日資料により説明された後に質疑応答が行われました。

答申内容については前月号の会報誌でお知らせをし、QRコードから小千谷市のHPから閲覧できることも周知しておきました。

今回、学校再編計画策定事業について説明があり、7地区の懇談会を12月までに終了し、その後地区代表者による代表者懇談会(学校再編に向けた意見交換会等)を来年3月から9月までの間に2〜3回程度開催する。

10月〜11月に学校整備委員会開催(学校再編計画案策定のための協議2〜3回程度)、次に12月に学校再編計画(案)策定、令和9年1月パブリックコメント、同年3月学校再編計画公表とのスケジュールを予定している。また、児童生徒及び保護者アンケートについて地区ごとに協議し、実施の是非、実施時期を決定するとした説明がありました。

### 【質疑応答】

Q 本日資料を貰って一方的に説明が行われた。今後説明もなく決定事項を押し付けられても困る。欠席の人もあるが当日資料を周知できるか。代表者会議の傍聴は出来ないか

12/1(月) 地区懇談会 克雪管理センター



### (2) 今後のスケジュール

令和7年10月 ～令和7年12月	地区懇談会 ・答申等の説明、感想・質疑応答
令和8年3月 ～令和8年9月	代表者懇談会(2〜3回程度開催) ・学校再編に向けた意見交換等
令和8年10月 ～令和8年11月	学校整備委員会(2〜3回程度開催) ・学校再編計画(案)策定のための協議
令和8年12月	学校再編計画(案)策定 ・代表者懇談会での協議結果をもとに計画(案)を策定
令和9年1月	パブリックコメント ・学校再編計画(案)について意見聴取
令和9年3月	学校再編計画公表
	児童生徒及び保護者アンケート ・対象：小学3年生～中学3年生の児童生徒 認定こども園・保育園・小中学校の保護者全員 ・調査結果は地区懇談会の資料とする ※アンケート実施の是非、実施時期については、地区ごとに協議の上、決定する。



A 今回の資料は公報配布時に回覧で周知、傍聴は地域での意向となれば可。  
Q 統合の目的はあるのか。統合しなくても良いことも含めて聞かされたが、他校区から南部に持っていくことは？吉谷、池原持っていくれば10年、20年位持つ。

A 統合の目的は全くない。これから地区と相談をして。答申は答申であるが内容は適正化が伴っていれば一番いい。強引に進めない。  
Q 距離・時間でスクールバスの使用は市内全域となるか。  
A 市内全域をカバー  
Q 南部地区統合の時、学校がなくなると公共施設など減で社会サービスが悪くなる。その議論は？  
A 学校の有効活用も考え、話し合いで情報・要望上げることはいろいろできるが公共交通も含めて話し合いの中で進めたい。  
Q 旧施設など雨漏りやトイレも使用できないなどあり、残すのなら使えるようにして。  
A 遊休資産は総務課管理、取り壊しだくてもすぐにできない実情もあり、活用を総務課と協議していく。  
O 松井教育長 県内早く動いているところもある。決定しているところもある。待つというところもある。はつきりとしたほうが良いを出して検討したほうが良いとの町内もある。地域と話し合いを進め、一般論としては保護者の考えと地域の考えが相違しなく、子供たちを考えて進めることを大事にしていきたい。  
※いったん閉会后に時間が残っていることから、仲間同士などでこの場で話を質問したいとなった。  
・スケジュールはタイトでありもう少し時間をかけて幅広い意見を聞いて。地区懇談会は数回実施して。代表者の決め方、選び方は？これから、終わった人とかすべてを考えて・学童、保育園も考慮し、「ある所でやっている。」とのことにならないように。紙面の都合で省略します

12月12日17時〜 南小中学校区協議会開催 次回1月22日(内容後日)

## 地域おこし協力隊離任

真人里地

真人里地区に地域おこし協力隊のインターンとし、3か月間の期間で8月17日に着任した吉田透慧さんは11月17日に任期満了となりました。その後しばらくは「蕎麦割烹まるいち」でアルバイト後、積雪状況により12月1日に新潟市の実家に帰りました。

主につばさガーデン様、まるいち様及び栗山の藤巻様などで業務の一助としてお世話になりました。関係者の皆様ありがとうございました。結果的には、農林業に携わり、地域おこしの課題に取り組むこととしていきましたが、依頼の業務の範囲も広く、なかなか次に向けて絞ることも難しく、次の3か年での互いのマッチングも厳しことから判断し、吉田さんの新たなステップに進んでもらうことになりました。

来年にはカナダに旅行とのこと、リフレッシュをして次の活躍ができることを期待しております。

### 【お詫びと訂正】

先月号に若柝地区に着任した地域おこし協力隊の阪本千里さんのお名の紹介を間違えてしまいました。ここにお詫び申し上げ訂正させていただきます。

正 阪本千里 さん  
誤 坂本千里 さん

お名前を間違えると全くの別人となってしまう。申し訳ありませんでした。





第53回関東甲信地区総合錦鯉品評会が11月29(土)〜30日(日)に東京都台東区の上野恩賜公園で開催され、昨年に続き真人里地の農家有志2名(丸山博之、塚田秀明)がまっと米のPRや直接販売に出店してきました。農業祭や物産展とは違った錦鯉品評会のイベントへの出店で、販売の難しさはありますが、お米、餅、みそ、切り干し大根を持ち込み、米すくい、客寄せのほか、じゃがいも、さといも、ねぎの各詰め放題は完売しました。

## まっと米PR 上野恩賜公園で物販

## 真人の風

(令和7年12月25日)  
(全戸配布)

## お知らせ版29号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

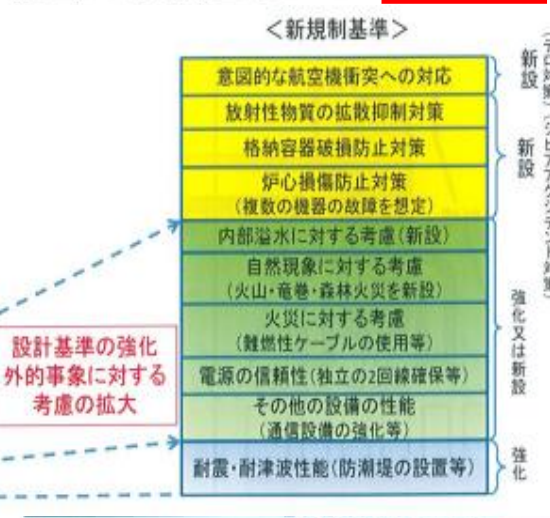


魚沼産コシヒカリは関東圏では南魚沼さんの印象が強いですが、関西圏では違った印象があります。【コメント】まっとのお米を覚えてくれていて、今年も楽しみに来てくださったお客様が数多くいらっしゃいます。

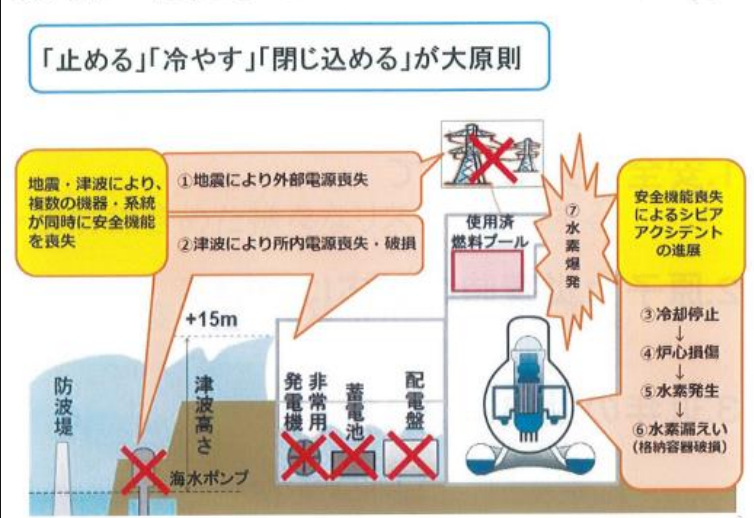
小千谷市と大阪府泉佐野市とは、都道府県の垣根を超え両市がお互いの特産品をそれぞれのイベントやふるさと納税の返礼品として相互に取扱、全国に共同で発信することを目指すとして「特産品相互取扱協定」を平成29年10月に締結しています。昨年に続き、市農林課職員と12月6日開催の農業祭会場りんくうアイスパークに出店で、真人里地農家4名(丸山博之、塚田秀明、藤巻良太)が特産のまっと米コシヒカリを販売し、早々に完売となりました。

## 大阪泉佐野市農業祭へ まっと米出店

## 福島第一原発事故について



## 福島第一原発事故について



やったのがうれしい驚きでした。また、時節柄もち米を求める声も多く生産の意欲も高まりました。来年以降も張り切って出店したいと考えています。(栗山 藤巻良太)

柏崎刈羽原発線量被ばくシミュレーション

再稼働に向けた議論が進められていますが、先般の職場研修から、福島第一原発後の安全対策が進み、事故が発生し、重大事故等対策が成功する条件ではUPZは屋内退避が有効とのシミュレーション結果です。

## 県被ばく線量シミュレーションについて

PAZは、基準を上回るケースがあったが、UPZは、いずれのケースも基準以下

→ 従来の防護措置どおり、PAZは避難、UPZは屋内退避が有効

ケース	シミュレーション結果	
	PAZ	UPZ
7号機 単独	1 基準に達しませんでした	基準に達しませんでした
	2 基準を上回りました 実効線量 (1.5km地点)、甲状腺等価線量 (2.5kmまでの地点)	基準に達しませんでした
	3 基準を上回りました 甲状腺等価線量 (1.5km地点)	基準に達しませんでした
	4 基準に達しませんでした	基準に達しませんでした
6,7号 機同時	5 基準を上回りました 実効線量 (2.5kmまでの地点)、 甲状腺等価線量 (4.5kmまでの地点)	基準に達しませんでした
	6 基準を上回りました 実効線量 (1.5km地点)、甲状腺等価線量 (2.5kmまでの地点)	基準に達しませんでした

## 県被ばく線量シミュレーションについて

令和7年5月 新潟県が被ばく線量シミュレーションを公表  
柏崎刈羽原子力発電所で事故が発生し、重大事故等対策が成功した条件で実施

事故想定	放射性物質の放出
放出量が厳しくなる事故を想定	格納容器からの漏えい
著しい炉心損傷発生とともに、炉心冷却機能及び全交流電源が喪失 → 重大事故等対策により格納容器は破損しない	格納容器からの漏えい及びフィルタベント使用による放出
	24時間後放出
	7日後放出

その後、水素爆発、放射性物質の放出、避難へのシミュレーションは有りません。紙面での説明も困難です。内容の詳細は、聞きたいとの声があれば勉強会などの研修も可能です。

関心がありました。是非聞いて見たいなどありました。交流館まで声を届けたい。

福島の教訓を踏まえた安全対策

1. 安全対策について

【フィルタベント設備】

気体状の放射性物質のうち放射性ヨウ素を98%以上除去

原子炉建屋

格納容器

放出

フィルタ装置拡大図

装置内の水は「金属フィルタ」を通すことで粒子状の放射性物質を99.9%以上除去



過去の様子



令和8年1月11日(日)に開催の塞ノ神開催予定ノ神行事日程を掲載します。

・真人里地区  
1月11日  
午前10時〜11時  
・本村、栗山、石名坂、中山の各町内  
午後1時30分〜3時30分  
・上沢・万年・千三の各町内  
・芋町内  
1月11日 午後1時〜  
・北部地区  
1月11日 午後1時30分〜  
・市之沢町内 午後1時30分〜  
・若柝町内 午後3時〜

## お知らせ

## 塞ノ神開催予定



## お楽しみ会開催

12月10日(水)午前11時から真人里地福祉会、デイホームまっと、公民館真人分館(高齢者学級・健康教育室)合同による恒例のお楽しみ会が開催されました。

当日はスタッフも含め61名の参加があり、早川駐在の詐欺被害に遭わないようにとの講話があった後、ボランテ

ィで活動する久保田信幸氏がマジックショーで盛り上げてくださいました。

恒例のカラオケのど自慢でも盛り上がり、最後も恒例の抽選会により景品をゲットしていました。  
当日もさることながら、前日前からスタッフによる事前準備も進められ、感謝です。さらに秋の陣で売れ残った「タコス」の食材にもスタッフの手を加えて無事に食べていただきました。

## 今年も注連縄

### 注連縄工房わかとち

先月号を印刷前に違和感があり、考えたところ注連縄の紹介記事を失念していたことでした。(渡邊)  
タイミングを失いましたが、今年も元気に若柝産の注連縄づくりが行われていました。

今年の予定数は注連縄・バラ(1尺×9尺)と花ごぼう、輪の合わせで総数千二百二十の成果品となっています。

製品は新潟のチャレンジャーに納品されますが、注連縄工房へ連絡での購入や真人里地では蕎麦割烹まるいちさんととうふ工房豆ノ助さんでの購入が可能となっています。(在庫があれば) 筆者は11月28日にまるいちさんでの懇親会時に注連縄と花ごぼうを購入しました。

また、工房では神社の注連縄もご注文いただき制作をしています。この日(27日)は片貝町の浅原神社の役員の方が受取りにきていました。

## Mtファームわかとち

### 今年もお餅の販売

こちらも例年通り、白もち、よもぎもち、豆もち、古代米黒米もち、玄米もちの販売をおこなっています。(注文書が新聞折込みで配布済み) QRコードから確認してください。(商品をタップ購入へ)  
Tel 82-1410



## 【ホント力。見学】

### 公民館真人分館

公民館真人分館は11月22日(土)に「ホント力。」の見学を行いました。この日はコミバスの利用が重なりましたので、岩沢地区のコミバスを利用して7名が参加しました。

【コメント】真人分館年間行事の一つとしてホント力。へ行ってきまし

た。田中館長の案内で館内の9つのアンカーと呼ばれるエリアを事細かく説明を頂き充実した見学会となりました。参加者の方々は、書籍の検索時間など時間が少なくなり、忙しいないこととなりましたが、見学会を通じ、改めてホント力。の「販

わい・交流・憩いの創出」ひと・まち・文化共創拠点」と謳っている「ホンキッド」を実感しました。(主事 滝沢茂)

### 田中館長 両親が若柝出身



## 【編集後記】

今年も残りわずかとなりました。拙い地域の会報誌ではありますが年間ご愛読ありがとうございます。令和5年4月から地域づくりとお知らせ版の2枚の発行とし、掲載も増やして紙面を埋めてきましたが、紙面が足りない時も度々ありました。振り返りますと平成30年11月の第1号の発行はA4両面の1枚の回覧で、不定期の発行からスタートしました。回覧で枚数も少なかったもので、カラーコピーで仕上がりがきれいでした。

元年7月から全戸配布を始め、元年9月より毎月25日の発行となり、令和2年1月よりA3の発行としました。このころは白黒印刷機での発行でしたので、グラフなどの図を載せる時などは表示に苦労しました。令和3年6月号よりインクジェットのカラフル印刷機になりましたので、多少滲みますが写真もグラフもそれなりのきれいになりました。

その後「まっとの風」と岩沢の会報誌は毎月発行後に小千谷市のホームページに「地域づくり支援員配置地域の会報誌」として掲載され、バックナンバーも過去3か年分の閲覧が可能となっています。

今月号で81号となりましたが、今年度末の84号までの発行に頑張っています。

インフルエンザが流行っておりませんが、皆様には健康に留意して良いお年をお迎えください。

個人的には身体に大変な年でありましたが、来年は千支の年男でもあり、良い年であることを願っています。(渡邊)

### マジックショー



### 渡邊福祉会長挨拶



### 早川巡査講話



### 一本締め!!



### 抽選会



### トリ



### 抽選会



### カラオケ+舞

